

News Release

2023年10月13日

FFG本業支援ローン（サステナビリティ・リンク・ローン型） 第1号案件実行のお知らせ ～総合電機株式会社への取組み～

株式会社十八親和銀行（取締役頭取：山川 信彦、以下「十八親和銀行」）は、総合電機株式会社（代表取締役：佐藤 淳一、以下「総合電機」）に対し、FFG本業支援ローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）を第1号案件として実行いたしましたので、お知らせいたします。十八親和銀行では、「あなたのいちばんに。」をスローガンに、お客さまのサステナビリティ経営の実現に向けた取組みを積極的に支援してまいります。

「FFG本業支援ローン」は、お客さまの“ありたい姿”や“ビジョン”を達成するために、FFG独自のフレームワークを通じ財務面（売上や利益計画等）や非財務面（サステナビリティ経営の実現に向けたお取組み等）の目標設定・共有を行うことで、十八親和銀行がお客さまの課題解決に向けた中長期的な伴走支援を行う融資商品です。

総合電機は、経営理念である『照明・空調・太陽光・オール電化等々の電気に関わる部分で、商業環境・施設の整備を通し、明るい街造り・住まい造りに奉仕する』を念頭に、これからも地域と社会に貢献し、お客さまと共に発展することを目指しています。

今回、事業活動において、自社が販売し且つ自社が設置した太陽光発電パネルの発電容量を掲げており、下表のKPIおよびSPTを設定しています。

記

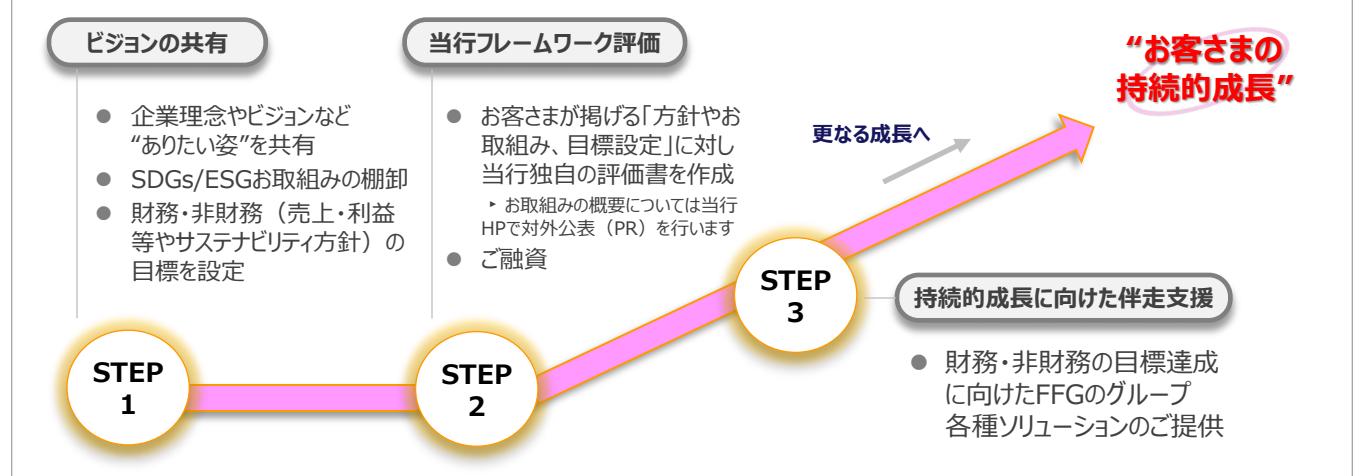
| | |
|-------|---|
| 借入人 | 総合電機株式会社 |
| 契約締結日 | 2023年10月13日 |
| 融資金額 | 1億円 |
| 資金使途 | 運転資金 |
| KPI | 事業活動における、自社が販売し且つ自社が設置した太陽光発電パネルの発電容量 |
| SPT | 2023年度から2028年度期末までに、自社で販売し且つ自社で設置する太陽光発電パネルの合計発電容量を合計22,830kwとする。 |

以上

《本件に関するお問合せ先》
 (株)十八親和銀行 営業推進部 担当：佐藤・岡野
 TEL 095 - 827 - 8026

「FFG本業支援ローン」概要

“FFG本業支援ローン”のステップ*



| 類型 | サステナビリティ・リンク・ローン型 | グリーンローン型 |
|------|--|--|
| 対象者 | <ul style="list-style-type: none"> 「FFG本業支援ローン フレームワーク」に整合するKPI及びSPTs（※1）を設定し、当行フレームワーク評価を受けることが可能な法人 年一回、SPTsの達成状況を報告（レポートティング）が実施可能な法人 | <ul style="list-style-type: none"> 「FFG本業支援ローン フレームワーク」に整合する環境改善効果が認められるグリーンプロジェクトへの設備投資を行い、当行フレームワーク評価を受けることが可能な法人 年一回、環境改善効果の達成状況を報告（レポートティング）が実施可能な法人 |
| 資金用途 | 運転資金・設備資金 | 原則、設備資金（グリーンプロジェクトに対する資金） |
| 融資金額 | 50百万円以上 | 50百万円以上 |
| 融資利率 | 当行所定利率 (SPTsの達成状況に応じ、金利変動等があります) | 当行所定利率 (環境改善効果の状況に応じた金利変動等はありません) |
| 手数料 | 当行所定の手数料 | 当行所定の手数料 |
| 融資期間 | 2年以上(SPTsと整合する期間内) | 1年以上(グリーンローンプロジェクトと整合する期間内) |

（※1）サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット。事業に関連したサステナビリティの改善を目的とした数値目標。

- 本商品をお申込みの際、SDGsスコアリングモデルサービス「**Sustainable Scale Index**」（※）をご利用いただき、SDGs/ESGへのお取組み状況の棚卸しや優先課題の整理を行っていただきます。
- （※）**Sustainable Scale Index**：FFG子会社である株式会社サステナブルスケールが九州大学と協業開発した、SDGs/ESGへのお取組みを指標化・可視化するサービス。（概要）<https://www.fukuokabank.co.jp/ssindex/>
- 本商品のお申込みにあたっては、当行所定の審査がございます。ご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

スキーム図

